



2020年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年12月10日

上場会社名 株式会社 大盛工業 上場取引所 東
 コード番号 1844 URL http://www.ohmori.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 明彦
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 及川 光広 TEL 03-6262-9877
 四半期報告書提出予定日 2019年12月16日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年7月期第1四半期の連結業績（2019年8月1日～2019年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年7月期第1四半期	1,170	△16.1	296	232.6	294	302.1	239	336.8
2019年7月期第1四半期	1,394	90.3	89	△39.3	73	△48.4	54	△58.9

(注) 包括利益 2020年7月期第1四半期 239百万円 (336.8%) 2019年7月期第1四半期 54百万円 (△58.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年7月期第1四半期	16.11	15.92
2019年7月期第1四半期	3.69	3.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	%
2020年7月期第1四半期	8,676	4,030	46.0	268.79
2019年7月期	8,215	3,865	46.5	257.67

(参考) 自己資本 2020年7月期第1四半期 3,987百万円 2019年7月期 3,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年7月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2020年7月期	—	—	—	—	—
2020年7月期（予想）	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年7月期の連結業績予想（2019年8月1日～2020年7月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,363	△18.0	345	51.9	337	65.6	275	84.9	18.57
通期	5,094	△14.8	379	△12.5	356	△22.2	282	79.4	19.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年7月期1Q	14,848,429株	2019年7月期	14,848,429株
② 期末自己株式数	2020年7月期1Q	14,006株	2019年7月期	13,996株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年7月期1Q	14,834,430株	2019年7月期1Q	14,835,206株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中間における通商問題の国内金融資本市場に与える影響や消費税増税の日本経済に与える影響等が懸念されたものの、雇用・所得環境の継続的な改善、高い水準の企業収益等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

建設業界におきましても、高水準の企業収益を背景に、引き続き民間設備投資が増加傾向で推移したほか、公共投資も底堅く推移したことにより、市場環境は良好な状況を維持しました。

このような状況の中、当社グループの主力の建設事業におきましては、工事コストの低減並びに施工期間の短縮に努め、完成工事総利益増加に注力してまいりました。

不動産事業におきましては、不動産物件の販売を行うとともに、O L Y機材リース事業における販売エリアの拡大に向けた営業展開を継続してまいりました。

通信関連事業におきましては、売上高及び売上総利益の増加に向け、保守・管理体制の強化を図るとともに、受注増加に向けた営業活動を展開してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,170,417千円（前年同期比16.1%減）、営業利益は296,260千円（前年同期比232.6%増）、経常利益は294,239千円（前年同期比302.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は239,013千円（前年同期比336.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

（建設事業）

建設事業におきましては、受注高483,747千円（前年同期比54.8%減）、売上高814,184千円（前年同期比12.5%増）、セグメント利益（営業利益）225,282千円（前年同期は7,517千円のセグメント利益）となりました。

（不動産事業等）

不動産事業等におきましては、不動産物件の売却並びに賃貸収入、O L Y機材のリース販売等により、売上高252,025千円（前年同期比55.5%減）、セグメント利益（営業利益）51,021千円（前年同期比27.3%減）となりました。

（通信関連事業）

通信関連事業におきましては、N T T局内の通信回線の保守・管理業務等により、売上高106,414千円（前年同期比6.0%増）、セグメント利益（営業利益）20,277千円（前年同期比57.4%増）となりました。

（その他）

その他事業におきましては、クローゼットレンタル事業等により、売上高1,059千円（前年同期比87.9%減）、セグメント損失（営業損失）320千円（前年同期は1,554千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産の残高は、8,676,530千円となり、前連結会計年度末に比べ461,151千円増加いたしました。増加の主な理由は、現金及び預金の増加113,909千円、受取手形・完成工事未収入金等の増加215,148千円、未成工事支出金の増加168,050千円、不動産事業等支出金の減少76,065千円、販売用不動産の増加27,628千円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債の残高は、4,645,676千円となり、前連結会計年度末に比べ296,243千円増加いたしました。増加の主な理由は、工事未払金の減少128,384千円、短期借入金の増加468,881千円、未成工事受入金の減少52,938千円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、4,030,853千円となり、前連結会計年度末に比べ164,908千円増加いたしました。増加の主な理由は、利益剰余金の増加164,910千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2019年12月6日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」において発表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,958,580	2,072,489
受取手形・完成工事未収入金等	2,114,579	2,329,728
未成工事支出金	302,796	470,846
不動産事業等支出金	178,733	102,668
販売用不動産	2,002,792	2,030,421
貯蔵品	270	28
その他	110,982	125,346
貸倒引当金	△3,444	△3,305
流動資産合計	6,665,290	7,128,223
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	487,954	481,046
機械・運搬具(純額)	70,814	73,813
土地	608,922	608,922
リース資産(純額)	5,071	4,531
有形固定資産合計	1,172,763	1,168,313
無形固定資産		
のれん	106,173	99,062
その他	3,491	3,253
無形固定資産合計	109,665	102,316
投資その他の資産		
長期貸付金	41,480	41,366
保険積立金	36,578	36,578
退職給付に係る資産	2,316	8,566
繰延税金資産	67,825	61,466
その他	130,688	141,607
貸倒引当金	△11,231	△11,909
投資その他の資産合計	267,658	277,676
固定資産合計	1,550,088	1,548,306
資産合計	8,215,378	8,676,530

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	388,411	260,027
短期借入金	1,150,659	1,619,541
未払金	53,545	89,204
未払法人税等	25,931	54,378
未成工事受入金	577,186	524,247
賞与引当金	59,728	57,403
完成工事補償引当金	30,174	29,708
その他	168,812	88,084
流動負債合計	2,454,450	2,722,595
固定負債		
長期借入金	1,868,397	1,897,693
その他	26,585	25,387
固定負債合計	1,894,983	1,923,080
負債合計	4,349,433	4,645,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,765,371	2,765,371
資本剰余金	704,701	704,701
利益剰余金	406,929	571,839
自己株式	△54,632	△54,634
株主資本合計	3,822,369	3,987,277
新株予約権	43,575	43,575
純資産合計	3,865,945	4,030,853
負債純資産合計	8,215,378	8,676,530

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年8月1日 至 2018年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年8月1日 至 2019年10月31日)
売上高		
完成工事高	723,712	814,184
不動産事業等売上高	561,487	248,782
通信関連売上高	100,385	106,414
その他の売上高	8,757	1,036
売上高合計	1,394,342	1,170,417
売上原価		
完成工事原価	665,037	507,940
不動産事業等売上原価	462,013	181,811
通信関連原価	48,382	50,289
その他の売上原価	8,055	64
売上原価合計	1,183,488	740,105
売上総利益		
完成工事総利益	58,675	306,243
不動産事業等総利益	99,473	66,971
通信関連総利益	52,002	56,124
その他の売上総利益	702	972
売上総利益合計	210,853	430,312
販売費及び一般管理費	121,788	134,051
営業利益	89,065	296,260
営業外収益		
受取利息	260	340
為替差益	1,429	104
未払配当金除斥益	1,908	1,631
受取保険金	1,109	1,486
その他	1,387	1,511
営業外収益合計	6,094	5,074
営業外費用		
支払利息	6,977	7,089
支払手数料	15,000	—
その他	—	6
営業外費用合計	21,977	7,095
経常利益	73,182	294,239
税金等調整前四半期純利益	73,182	294,239
法人税、住民税及び事業税	12,295	49,461
法人税等調整額	6,161	5,764
法人税等合計	18,457	55,226
四半期純利益	54,725	239,013
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	54,725	239,013
四半期包括利益	54,725	239,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,725	239,013

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2018年8月1日 至 2018年10月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)3
	建設事業	不動産事業等	通信関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	723,712	561,487	100,385	1,385,584	8,757	1,394,342	—	1,394,342
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	4,644	—	4,644	15	4,659	△4,659	—
計	723,712	566,131	100,385	1,390,228	8,772	1,399,001	△4,659	1,394,342
セグメント利益又はセグメント損失(△)	7,517	70,221	12,881	90,620	△1,554	89,065	—	89,065

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クローゼットレンタルの売上等及び鍼灸接骨院事業売上であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

売上高の調整額△4,659千円は、セグメント間取引消去△4,659千円であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

「建設事業」セグメントにおいて、井口建設株式会社の発行済株式の全部を取得したことに伴い、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において96,834千円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2019年8月1日至2019年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)3
	建設事業	不動産事業等	通信関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	814,184	248,782	106,414	1,169,381	1,036	1,170,417	—	1,170,417
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,242	—	3,242	23	3,265	△3,265	—
計	814,184	252,025	106,414	1,172,623	1,059	1,173,683	△3,265	1,170,417
セグメント利益又はセグメント損失(△)	225,282	51,021	20,277	296,581	△320	296,260	—	296,260

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クローゼットレンタルの売上等であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

売上高の調整額△3,265千円は、セグメント間取引消去△3,265千円であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。